



これからの認知症予防に健診を活用しよう

一般社団法人日本認知症予防学会 代表理事
鳥取大学 医学部保健学科 認知症予防学講座 (寄附講座) 教授

うら かみ かつ や
浦上 克哉

2023年6月14日、認知症予防の日に認知症基本法が成立した。認知症基本法のタイトルには予防という言葉はないが、内容には予防が随所に盛り込まれており中身をよく読んで頂きたい。現在認知症患者数は増加の一途をたどっており、2025年には700万人を超えるという推計されている。さらに、新型コロナウイルスのパンデミックにより、国民は感染予防には良いが認知症予防にとって悪い生活様式を強いられるため更なる患者数の増加が懸念されている。700万人という数字は、表現を変えると65歳以上の5人に1人という恐ろしい実態を示している。認知症予防は、認知症になる人を減らし(一次予防)、認知症への進展を遅らせ(二次予防)、認知症の増悪を予防すること(三次予防)が求められている。この一次予防から三次予防までの取り組みをトータルに且つ切れ目なく行っていく必要がある。そのために最も重要なことが早期発見である。疾患修飾薬が本邦でも承認される見込みであるが、投与対象は軽度認知障害(MCI)と軽度のアルツハイマー型認知症になりそうである。今まで以上の早期診断が求められることとなるが、実際には容易ではない。MCIの早期診断には、本人や家族が症状を認識してからの病院受診では手遅れになることが多い。本人や家族が症状を認識する前の健診という方法が必要と考える。健診場面で行うべき早期診断のための検査ツールとしては嗅覚機能検査が良いと考える。アルツハイマー型認知症において嗅覚機能は記憶機能の障害より前に出現する。記憶障害がまだ出現していない未発症のアルツハイマー型認知症を発見することが重要であり、その対策として嗅覚機能検査を行うのが良いと考える。嗅覚機能検査キットは既に発売されているものもあるが、多くは耳鼻科領域の嗅覚機能障害を見つけるために作られたものである。認知症の嗅覚障害を見つけることを目的とした検査法が無かった。認知症の嗅覚障害を短時間で負担なく検査でき、且つ精度の高い検査法が開発された。方法は紙コップを使い、匂いを出すスプレーを用いて香りを2回プッシュして、被験者に嗅いで頂き、香りを当てて頂くという方法である。10点満点で9~10点だと異常なし、5点~8点だとMCIレベル、4点以下だと認知症が疑われるという評価となる。この嗅覚機能検査キットを、これからの認知症の早期発見、早期治療と予防に健診で活用して頂きたい。

PROFILE

(学歴と職歴)

昭和58年3月 鳥取大学医学部卒業
昭和63年3月 鳥取大学医学部大学院博士課程修了
平成元年4月 鳥取大学医学部脳神経内科・助手
平成8年2月 鳥取大学医学部脳神経内科・講師
平成13年4月 鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座環境保健学分野・教授(令和4年3月31日まで)
平成28年4月 北翔大学・客員教授(併任)
令和4年4月 鳥取大学医学部保健学科認知症予防学講座(寄附講座)・教授

(所属学会、他)

日本認知症予防学会(代表理事、専門医)、日本老年精神医学会(理事)、日本老年学会(理事)、日本化粧医療学会(理事)、日本認知症学会(代議員、専門医)、日本老年医学会(代議員、中国支部監事、指導医)、日本内科学会(中国地区評議員、総合内科専門医)、日本神経学会(専門医、指導医)、日本脳ドック学会(評議員)、NPO法人高齢者安全運転支援研究会(理事)、他

(学会主催)

第1回日本認知症予防学会学術集会大会長(2011年9月9日~11日)
第5回日本認知症予防学会学術集会大会長(2015年9月25日~27日)
第9回日本脳血管・認知症学会大会長(2018年8月4日~5日)
第35回日本老年精神医学会学術集会大会長(2020年12月20日~22日)
第10回日本認知症予防学会学術集会大会長(2021年6月24日~26日)

(専門分野)

アルツハイマー型認知症及び関連疾患の原因及び診断マーカー、治療、予防に関する研究

(賞罰)

第9回日本認定内科専門医会 研究奨励賞受賞 2001年
令和3年度鳥取大学医学部 知的財産功労賞受賞 2022年
令和3年度鳥取大学医学部 地域貢献賞受賞 2022年
令和4年度鳥取大学 学長表彰 2023年2月27日
令和5年度日本臨床衛生検査技師会 有効賞・特別賞受賞 2023年6月24日

(著書)

①もしかして認知症?軽度認知障害ならまだ引き返せる。
PHP 新書、2023。
②これでわかる認知症診療~改訂第3版~。南江堂、2022。
③認知症予防で運転脳を鍛える:JAFメディアワークス、2022。
④科学的に正しい認知症予防講義:翔泳社、2021。
⑤運転を続けるための認知症予防:JAFメディアワークス、2017。
⑥認知症&もの忘れはこれで9割防げる!三笠書房(東京)、2017。
⑦認知症 予防と対処法:主婦の友社(東京)、2014。
⑧アロマの香りが認知症を予防・改善する:宝島社(東京)、2014。
⑨新版 認知症よい対応 わるい対応:日本評論社(東京)、2014。
(特許取得)
物忘れ相談プログラム(特許第3515988号)
痴呆症診断装置及び痴呆症診断プログラム(特許第4171832号)
アルツハイマーの診断キット、診断マーカーおよび病態指標の検出方法(特許第5207469号)
認知症予防システム(特許第6591763号)
嗅覚機能改善剤(出願番号:特願2011-148131、出願日:2011/07/04)